

輝け！シン尾花沢中

第174号

令和8年

1月30日

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

日本の伝統音楽・箏に触れる～1年音楽～

先日、校内巡回していると、4階の多目的教室から、箏（そう・こと）の音色が聞こえてきました。1年3組の音楽の授業でした。

箏は和楽器の一つで、他に三味線や尺八、篠笛、太鼓なども和楽器に含まれます。中学校の音楽の授業では、和楽器の表現活動を通して、我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、工夫することが求められています。



箏には番号が書いてあるシールが貼ってあり、森谷先生が指示した番号の弦を弾いて音を出していました。正座をして弾いている生徒もいました。また、弾き方を学び合っているペアもありました。一通り練習した後、みんなで「さくら さくら」を演奏しました。

初めて演奏したとは思えないほど息の合った素晴らしい演奏で、その場が一気に新春の雰囲気へ早変わりしたように感じました。厳かな格調高いその音色に、1年3組の生徒も大満足のような様子でした。

私の娘も高校時代は箏曲部でした。3年のときの、アニメ「この音とまれ」の作中オリジナル箏曲「龍星群」の演奏は、とても印象に残っています。

他学級でも、箏を活用した授業が行われています。日本の伝統音楽である箏の音色に心ゆくまで浸ってほしいと思います。

【文責：校長 工藤雅史】